

こども食堂オープンデータ アイデアソン

参加費
無料

沖縄県では2023年10月時点で316カ所の子どもの居場所（こども食堂）があり、多くは那覇市を中心とした沖縄本島中南部の市部に集中しています。むすびえの調査によると、充足率（校区実施率）は56.7%で全国トップです。こども食堂がより身近にある沖縄県で、日々のお困りごとを、こども食堂情報を含むオープンデータを活用するアイデアで、解決できてしまうかもしれません！

オープンデータとは何なのか？どうすればオープンデータを活用できるのか？
データを使って、こども食堂の課題について考えよう！

アイデアソンの開催情報

場所	宜野湾ベイサイド情報センター (Gwave) 2F プレゼンテーションルーム 〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊3-7-1	開催日時	1月18日(土) 10:00-16:00
持ち物	●パソコン ●タブレット ●スマートフォン.....etc.	定員	先着 30名程度 ※応募多数の場合は先着順となります。 あらかじめご了承ください。 ※参加の可否は確定メールをもって確定とさせていただきます。
参加費	無料	お申込はこちら 	
スケジュール	A M	①事前講座 オープンデータの基礎とこども食堂について学ぼう！	
		②昼食 昼食にお弁当をご用意しています。(無料)	
	P M	③アイデアソン データを使って課題に対する解決策を考えよう！	
		④懇親会 ご希望の方はイベント終了後、懇親会にご参加いただけます。 (参加費：税込1,000円)	

※ご希望のこども食堂には、協賛いただく日本システムケアさまよりリユースパソコンを特別プレゼントいたします！

オープンデータとは？ 誰もが自由に使える、インターネット上に公開されたデータのことです。
地域課題の解決や経済活性化につながる新しいサービスが生まれ出される元になります。